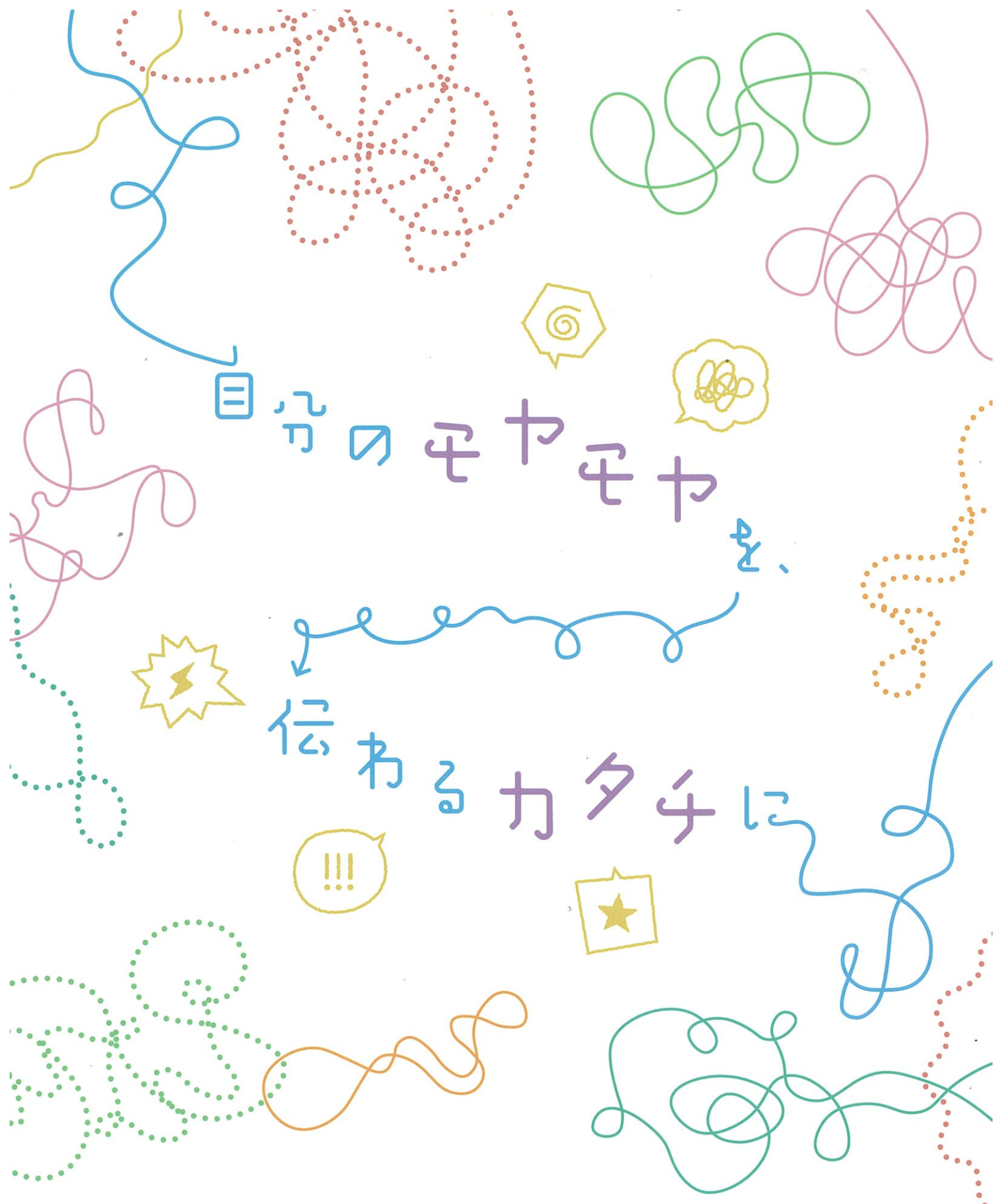


The background is a white page filled with various colorful, hand-drawn abstract elements. There are several long, flowing lines in blue, green, pink, and orange. Interspersed among these are smaller shapes: a red dotted line forming a star-like pattern, a yellow hexagon with a spiral inside, a yellow speech bubble with scribbles, a yellow starburst with a lightning bolt, a yellow speech bubble with three exclamation marks, and a yellow square with a star. The overall style is whimsical and artistic.

目 今 の 世 界 を、

伝 承 カ タ 子 に

ゲンゴカ・ラボ

主催：杉並区立社会教育センター

すぎなみ大人塾総合コース

ジブン・ラボシリーズ2025

全7回 講義&ワークショップ・特別講座 2025年 9/4 (木) ~~~~~ 12/5 (金)

ゲンゴカ・ラボ

自分の抱えているモヤモヤが、周りの人に伝わらない“もどかしさ”を感じたことのある人は多いのではないのでしょうか。一般的な建物が、車椅子の人に向けてデザインされていないように、実は私たちの社会で使われている「ことば」の多くも、マジョリティの経験をベースに最適化されています。そのような状況は、ことばのデザインにおける「不正義」と考えられ、専門的には『認識的不正義』と呼ばれています。

似たようなモヤモヤを持つ仲間と協力して探求することで、マイノリティの体験する苦労から「新しいことば」を生み出してきた『当事者研究』。今回の『ゲンゴカ・ラボ』では、言語に関連するさまざまな分野を学ぶことで、私たちが使う「ことば」をインクルーシブにしていくためのヒントを探っていきます。

1 イントロダクション

9月4日(木)
19~21時

伊藤 剛(学習支援者)
熊谷 晋一郎(医師・研究者)

2 「認識的不正義とは何だろう？」

9月12日(金)
19~21時

佐藤 邦政
(茨城大学大学院教育学研究科 講師)

3 ことばの語用論 「コミュニケーションが不正義になる時」

9月25日(木)
19~21時

三木 那由他
(大阪大学大学院人文学研究科 講師)

4 ことばの統語論 「文法が不正義になる時 ～中動態の世界～」

10月16日(木)
19~21時

國分 功一郎
(東京大学総合文化研究科 教授)

5 特別講座 「AIは誰のことばを学んでいるのか？ ～AIと不正義～」

10月30日(木)
19~21時

板津 木綿子
(東京大学大学院情報学環・学際情報学府 教授)

6 ことばの意味論 「日本語における不正義 ～近代翻訳語と語釈～」

11月20日(木)
19~21時

間淵 洋子
(和洋女子大学人文学部日本文学文化学科 准教授)

7 クロージングセッション

12月5日(金)
19~21時

伊藤 剛(学習支援者)
熊谷 晋一郎(医師・研究者)

学習支援者

伊藤 剛 編集者・コミュニケーションディレクター



2001年「伝えたいコトを、伝えるカタチに」をコンセプトに、コミュニケーションデザイン会社『アソボット』を設立。ジャーナル誌『GENERATION TIMES』を始め、多くのメディア編集を行うほか、NPO法人『シブヤ大学』(グッドデザイン賞2007)や、体験型学習展示施設『ユニセフハウス』(第17回キッズデザイン賞受賞)など、教育や学びのコンテンツも手がけている。著書に『なぜ戦争は伝わりやすく 平和は伝わりにくいのか』(光文社新書)、『被災地デイズ』(弘文堂)などがある。

メイン講師

熊谷 晋一郎 医師・研究者



1977年山口県生まれ。新生児仮死の後遺症で、脳性まひに。以後車いすでの生活となる。東京大学医学部卒業後、病院勤務などを経て2015年から現職。専門は小児科学、当事者研究。博士(学術)。著書『リハビリの夜』(医学書院、2009年)で第9回新潮ドキュメント賞を受賞。近刊は『当事者研究をはじめよう』(同、2019年)、『小児科の先生が車椅子だったら』(ジャパンマシニスト社、2019年)、『当事者研究』(岩波書店、2020年)など。

申込方法

講座参加を希望される方は、右記の申込フォーム(二次元コード)より、**8月14日(木)まで**にお申し込みください。

※申込フォームからのお申し込みが難しい方は、下記問合せ先までお電話ください。

申込・問合せ

杉並区立社会教育センター 電話:03-3317-6621(平日午前8時30分~午後5時)



対象・定員

杉並区在住の方・50名(申込者多数の場合は抽選)

費用

無料

会場

セシオン杉並(杉並区梅里1-22-32)

主催

杉並区立社会教育センター

企画

Learning Design Lab.

後援

東京大学先端科学技術研究センター 当事者研究分野(熊谷研究室)



杉並区教育委員会



東京大学
先端科学技術研究センター



MOONSHOT
RESEARCH & DEVELOPMENT PROGRAM



Learning Design Lab.
ラーニングデザインラボ

※すぎなみ大人塾のシリーズ講座『ジブン・ラボ』は、市民が多様性についてのリテラシーを向上させていくための学びの企画です。本講座は、東京大学先端科学技術研究センターの当事者研究分野(熊谷研究室)、内閣府ムーンスHOT型研究開発事業(JPMJMS2292)と協働して行います。